

JA みねのぶ



稲刈り作業 渋谷和夫さん
(岩見沢市峰延町、9月17日)



JAみねのぶ祭 (峰延農産物検査場所、8月31日)

■発行日/平成26年10月1日/No.1350号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

玄米ばら集出荷調製施設で 新米搬入始まる

農協管内の稲刈り作業は9月7日頃から始まり、玄米ばら集出荷調製施設は前年より3日早い9月11日から受入を始めました。

施設の搬入一番乗りは、峰延東の田中豊さんで「ゆめぴりか」2194kgを搬入しました。田中さんには本年産米の搬入一番乗りを記念して森川組合長から記念品が贈呈されました。



搬入1番乗りの記念品を手渡される田中さん

《電話番号》
◆玄米ばら集出荷調製施設(臨) 62-1776
◆JA営農販売課 67-2334

美唄市高橋市長が米收穫状況視察 で玄米集出荷調製施設を訪れる

9月25日、高橋美唄市長と市農政課職員ら一行が光珠内の玄米ばら集出荷調製施設を訪れました。美唄市高橋市長ら一行は美唄市内にある3箇所共同乾燥調製施設を視察し、4箇所目に当JAの施設を訪れ、伊藤専務理事が対応し、稲刈りの進捗状況や本年産米の作況等を説明し、高橋市長から安全に集出荷調製作業を進めるよう激励を受けました。

JA職員が全戸訪問

9月4日から10日までの期間、本年産米を1俵でも多くJAに出荷してもらおうと職員が全戸訪問を行いました。1人が約10戸を受持ち男子職員全員で稲作農家全戸を訪問し、本年産米共計の基本事項、当JAの米取扱方針、本年産米概算単価等を説明し当JAへより多い出荷をお願いして回りました。

第7回(8月定例)

理事会の開催について

8月29日開催の定例理事会にお

いて次の事項が決定されました。
◇付議事項◇
1. 平成26年産米穀の取扱について

2. 反社会的勢力等への対応に関する規程の変更について
3. 持分の譲渡について

9月臨時理事会の開催について

9月2日開催の臨時理事会において次の事項が決定されました。

◇付議事項◇
1. 平成26年産米概算金単価について

9月18日開催の臨時理事会において次の事項が決定されました。

◇付議事項◇
1. JAグループ北海道「改革プランたたき台」組合員組織討議の提出について
2. 平成26年産米品質低下に伴う対策について

おぐやみ申し上げます

且見與喜雄さん(90歳) 9月6日

美唄市峰延町本町

笹木 重智さん(99歳) 9月27日

美唄市光珠内町東山

一報徳一

「遠きをはかる者は富む」

翁の言葉に、遠い先のことを考える者は富み、

近間のことばかり考える者は貧乏する。遠い先のことを考える者は、百年のちのために松・杉の苗

でも植える。まして、春植えて秋みのるものなど当たり前のことだから富んでいられる。ところが目先のことばかり考える者は、春植えて秋みのるものさえ、回りくどいと言って植えないで、ただ眼前の利益に迷って、蒔かずに取り植えずに刈るようなことばかりに目をつける。だから貧窮するのだ。蒔かずに取り、植えずに刈るようなものは、眼前に利益があるように見えるが、一度取ったら二度と刈れない。ところが、蒔いて取り、植えて刈るものは、年々歳々尽きることがない。だから無尽蔵というのだ。仏教で「福寿の海」(観音経の偈)というのもこれと同じ意味だ。

(夜四七)

福寿海無量：仏教語。観音様の福徳を賛美した言葉。福徳の集まることが海のように計り知れないほど大量である。

小林篤一翁顕彰公園の 雑草取り行う

9月8日、JA役員OBで構成する協栄会（岩間啓一会長）が小林篤一翁顕彰公園の雑草取りを行いました。公園の雑草取りは6月24日に続いて本年2回目となります。

当日都合のついた10名のJA役員OB、森川組合長、伊藤専務理事のほかには地元のボランティア団体「美助っ人倶楽部（前川 隆代表）」の皆さん7名が応援で手伝ってくれて40分ほどで終了しました。



J A み ね の ぶ 祭 （第24回農産物消費者交流会） 開催する

8月31日（日）、毎年恒例の農産物消費者交流会が峰樺3区にある農産物検査場所で開催されました。この交流会はJAみねのぶをPRし生産者と消費者との交流の場になろうと開催を続け今年で24回目になります。

来場者はハスカップ狩りに訪れた消費者の皆さんに開催案内を郵送した他、JA組合員の皆さんにはファクスで周知し、来場者全員に楽しんでもらうように内容に趣向を凝らしました。

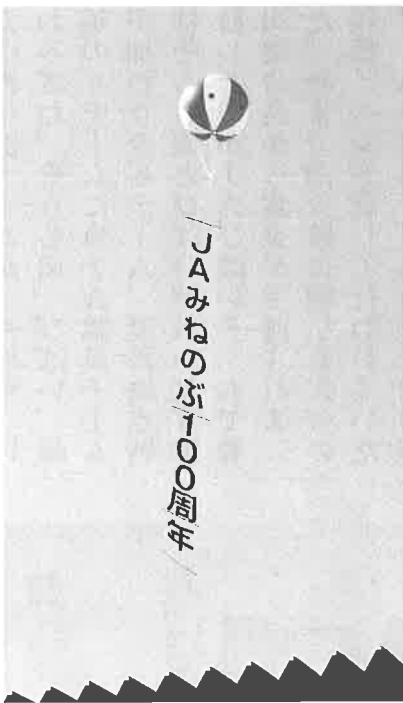
当日は快晴で気温が高く汗ばむ陽気で絶好のイベント日和。森川組合長は開会挨拶の中で、



開会の挨拶をする森川組合長

本日の来場と峰延を愛して下さるお礼を述べ、今年は当JAの創立100周年となる特別な年で、ここまで続けて来られたことに感謝を申し上げますと述べました。

朝取り野菜生産者の会、こだわ



アドバルーンを上げました

り南瓜生産者の会、菊池農園、峰延ハスカップ生産組合、菜宝箱、峰延手打ちそば愛好会、プチBOX、きままな主婦の会等が販売する会場



新鮮野菜等の即売は大盛況

農産物や加工品、手作り雑貨の他、JA青年部の唐揚げ、ポプラ会のポテト・ウインナー、JA生活店舗の飲み物コーナー、美唄やきとり「福よし」、かどやの米粉を使った「ハスカップサンデー」「たこ焼き」の各店舗が午前10時35分に一齐にオープンしました。来場した皆さんは最初に地場農産物を買おうと各店に殺到し、その後はゆつくりと焼鳥やたこ焼き、唐揚げ、ビール等を楽しんでいました。

先着500名限定のとりめしと手打ちそばの試食コーナーでは長い列にならないように番号を区切



イモ、玉ねぎの詰め放題

って渡していましたが、裏方の女性部と峰延手打ちそば愛好会の皆さんは早朝から汗だくで仕込みに追われていました。
予定のスケジュールに沿って工夫を凝らしたイベントが次々行われ、大人気の500円野菜詰め放題では参加受付に100人ほどの行列が出来、開始後20分足らずで用意した玉葱、ジャガイモ、枝豆はなくなってしまう人気の高さが見えました。近隣のJA青年部対抗綱引き大会の予選が始まると会場の皆さんは練り広げられる熱戦に見入っていました。参加チー

ムは青年部チームが、月形町、いわみざわ、そらち南、びばい、峰延の5チームに当JA職員チームが加わり全6チーム、優勝決定戦はそらち南とびばいが戦い見事優勝したのがJAびばいチームで森川組合長から賞金が手渡されました。今まで雨天時に綱引き大会の代替イベントとして行われていたアームレスリングも行われ力自慢8人がエントリーし、大人に混じって2人の子供も参加し会場を沸かせていました。

一番盛り上がる大ビンゴ大会では、「ダイソン羽根のない扇風機」、「ソニープレイステーション4」、「フィリップスノンフライヤー」等の豪華商品が用意され、来場者の皆さんはビンゴ券を手に表示の番号を聞き逃さないように耳を澄

ました。



アームレスリングで勝てるかな！



とりめし・手打ちそばの試食

ませ、番号が発表される度にどよめきが起きていました。

JA組合員も多く見受けられ、米の収穫前のひと時を過ごしていました。

閉会は、伊藤専務が来場のお礼と来年もお待ちしております。述べていますと予定通り閉会しました。



青年部対抗綱引き大会(写真は当JA青年部)



女性部のとりめし



大きな景品が当たった！



豪華景品の大ビンゴ大会でカードに集中



伊藤専務理事の閉会挨拶

営農技術情報

水稻

1. 稲ワラの処理

圃場の乾燥促進のためにも、出来るだけ早い時期に集積・搬出し、堆肥化して資源を有効活用しましょう。また、すき込みを実施する場合は、排水良好な圃場において、ワラに水分が十分ある早い時期にすき込むのが理想です。

排水不良田へのすき込みはワキの発生を助長するばかりでなく、

品質低下や精米蛋白の上昇など弊害を招きます。

2. 圃場の乾燥化

① 溝切り・溝掘り
圃場の畦畔沿いや圃場内に、排水の難易に応じて5〜10m間隔で作溝し、排水口から明渠排水に落とします。排水口は数力所増やすと効果的です。

② 心土破碎

深さは40〜50cm程度、間隔2〜5m、既設暗渠と交差する形で施工します。

3. 畦の補修

冷害危険期に深水管理を確実に行うためには、30cm以上の畦の高さが必要です。高さ・強度が不十分な圃場は、かさ上げや畦塗り機などによる畦の補修で畦畔漏水を軽減しましょう。

4. 土壌診断の実施

次年度の稲作りのために、秋のうちには本田及び苗床の土壌診断を実施しましょう。

特に激しく倒伏した圃場や育苗障害が出た圃場では、早めに土壌診断を行い、本年中に必要な対策をとりましょう。

畑作

1. 秋播き小麦

① 雑草対策

近年、難防除広葉雑草が秋に発生し、越冬する事例が多くなっています。播種後の土壌処理後にも雑草茎葉散布を実施しましょう。(表1)

② 雪腐病対策

きたほなみは越冬前に2葉以上となつている丈夫な茎が良穂をつけます。越冬前の茎を守るためにも雪腐病対策は必ず実施しましょう。

(1) 排水対策

雪腐病は、排水不良畑で発生が多く、積雪期間が長いと被害を助長します。融雪水が速やかに圃場の外へ排出されることが大切です。

明渠の深さが十分確保されているか確認し、根雪前に排水対策を実施してください。

(2) 防除

雪腐病の防除は、根雪直前の薬剤散布が最も有効ですが、散布方法により散布可能な時期が変わります。(表2参照)

天候や作業性などを考慮し、確実に防除を実施しましょう。

2. 春播き小麦(初冬まき)

① 土壌改良

(1) pHの矯正

- pHの低い圃場では石灰質資材で5.5〜6.0を目標に矯正してください。
- (2) 排水対策
排水不良畑では、越冬後の融雪水の滞水により出芽不良等の被害を受ける恐れがあります。排水を良くするために秋播き小麦と同様にサブソイラ等による心土破碎や、明渠整備などの対策を行いましょ。
- ② 耕起・碎土
圃場条件の良い時期に耕起・碎土・整地を済ませましょ。
- ③ 播種の早限
「はるきらり」：11月7日頃
「春よ恋」：10月30日
- ④ 播種量
10a当たり18〜20kgを目安とします。
- ⑤ 施肥
越冬前は無肥料又はリン酸のみを施用し、融雪直後に追肥を行ってください。
3. 大豆
- ① 収穫について
収穫適期は子実水分20%以下、茎水分55%以下が目安です。
また、収穫作業は汚粒の発生割合の少ない午前11時〜午後3時頃に行いましょ。

表1 茎葉散布が可能な秋小麦の除草剤

薬 剤 名	10a当たり 使用量	使用時期	使用回数	主 な 対 象 雑 草
エコパートフロアブル	50〜100ml	小麦2〜4葉期	2回以内	ハコベ、ナズナ、スカシタゴボウ、ナタネタビラコ、イヌカミツレ

表2 秋小麦雪腐病防除薬剤（スプレーヤー）

散布時期	薬 剤 名	使用倍率	10a散布 液量	対 象 病 害
10月26日〜 11月 5日	フロンサイドSC	1000倍	100ℓ	雪腐黒色小粒菌核病、雪腐大粒菌核病、紅色雪腐病
	ランマンフロアブル	1000倍	100ℓ	褐色雪腐病

表3 秋小麦雪腐病防除薬剤（無人ヘリ）

散布時期	薬 剤 名	使用倍率	10a散布 液量	対 象 病 害
11月5日頃	モンカットベフランフロアブル	4倍	0.8ℓ	雪腐小粒菌核病、紅色雪腐病
	ランマンフロアブル	8倍	0.8ℓ	褐色雪腐病

税務署から資産税に関する個別相談のご案内

資産税（相続税・贈与税・譲渡所得）に関する相談で関係書類や事実関係など、具体的内容を確認する必要がある「個別相談」は、事前に電話で相談日時を予約する「事前予約」が必要です。

本年10月から12月の相談日は、次のとおりです。

【個別相談日程】

平成26年10月10日（金） 平成26年10月24日（金）
平成26年11月 7日（金） 平成26年11月21日（金）
平成26年12月 5日（金） 平成26年12月19日（金）

【予約方法】

個別相談の予約…

岩見沢税務署（0126-22-0810 音声案内「2」）

* 一般相談…

電話相談センター（0126-22-0810 音声案内「1」）

『我が家の記録』（3年営農日誌）の購入希望取りまとめのご案内

農作業はもとより天候・気温や家庭の出来事等の記録を1冊に3年分を連記することが出来る『我が家の記録（3年営農日誌）』（平成27年〜平成29年）の購入希望取りまとめを実施いたします。

ご希望の方は是非この機会にお買い求めくださいますようご案内いたします。

- 仕 様 … B5版上製本270頁、附表（固定資産台帳、輪作実施（計画）表、慶弔費用、度量衡換算表、電報文例、冠婚葬祭贈答の心得、年齢早見表、メモ帳、住所録、3年分カレンダー、農作業・行動予定（実施）表、営農計画表・実績表）
- 価 格 … 1冊1,512円（消費税込）
- 申 込 先 … 総務課
- 申 込 方 法 … 電話（総務課：67-2111）又はファクス（67-2793）で、氏名・冊数・支払方法をお知らせください。
- 申 込 期 日 … 平成26年10月31日（金）
- お 渡 し 日 … 平成26年12月上旬

（J A み ね の ぶ 総 務 課）